

年度	2026
学部・学科	共通問題
入試方式	学部第3学年一般編入学試験
試験科目	英語 小論文
<p>出題意図／解答又は解答例</p> <p>著作物の権利等の理由により掲載していない試験問題等 ➡ 該当あり</p>	
<p>【出題の意図】</p> <p>第3学年編入学に際し、学部において各専門分野での学びに必要な英文読解力、文法力、語彙力をはかる意図で出題した。</p> <p>【出題内容、解答・解答例、採点のポイント等】</p> <p>問題1 英文を読み、内容理解力をはかる問題が中心となる。基本的な英語読解力が身につけているかどうかをはかるものである。</p> <p>問題2 文法や語彙を問う空所補充問題であり、基本的な文法知識が身につけているかどうかをはかるものである。</p> <p>問題3 英文を読解しながら語句整序を行う問題で、文脈を読む力、語彙力、文法力をはかるものである。</p>	

年度	2026
学部・学科	共通問題
入試方式	学部第3学年一般編入学試験
試験科目	英語 小論文

出題意図／解答又は解答例

著作物の権利等の理由により掲載していない試験問題等 ➡ 該当あり

【出題の意図】

第3学年一般編入試験作問に際し、次の3点をはかる意図で出題した。

- ① 論理的な文章について読解力を有しているか。
- ② 入学後、専門分野について探究を深めることができる論理的な考察力を有しているか。
- ③ 卒業研究執筆に必要となる読解力と表現力を有しているか。

【出題内容、解答・解答例、採点のポイント等】

渡邊雅子『共感の論理 — 日本から始まる教育改革』(岩波新書)より「利他主義」の必要性について述べた部分より出題。

<問一>

「利他主義の必要性」についての要約については、「利己主義」の反省点を理解したうえで、「利他主義」という視点の必要性を要約できているかに着目した。

(解答例)

近代は、人間を自然から切り離し利己を中心に据える価値観によって発展したが、環境破壊や格差拡大などの矛盾が限界に達している。これからの時代を拓く鍵は、人間を自然の一部と捉える伝統的自然観と利他主義への転換である。日本の国語教育や特別活動は、感想文・物語読解・合意形成の板書技術などを通して利他の価値を幼少期に刷り込む独自の仕組みを維持してきた。しかし多忙化により実践が減少している。ポスト近代では価値の多様性を前提に、経済原理と政治原理を作文法として技術的に学び、状況に応じて使い分ける力が求められる。また日本型資本主義が利他と正直を基盤として近代資本主義の矛盾を修正する可能性も示される。形式論理よりも共同体の価値観の論理を理解することが、秩序ある社会に不可欠である。

<問二>

自らの意見を述べる問二については、仮説とその論拠がしっかり結びついているかという点を重視した。「利己主義」によって限界に達しつつある近代社会の内容を理解したうえで、筆者が述べる「利他主義の必要性」に対して仮説が立てられているかということに重視した。